

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成27年 4月21日
【会社名】	株式会社ブイ・テクノロジー
【英訳名】	V Technology Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 杉本 重人
【本店の所在の場所】	神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134番地
【電話番号】	(0 4 5) 3 3 8 - 1 9 8 0
【事務連絡者氏名】	総務部長 正岡 礼二
【最寄りの連絡場所】	神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134番地
【電話番号】	(0 4 5) 3 3 8 - 1 9 8 0
【事務連絡者氏名】	総務部長 正岡 礼二
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社は、平成27年4月21日開催の臨時取締役会において、NSKテクノロジー株式会社の株式を取得し、子会社化することについて決議いたしました。

これにより、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号及び第8号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 特定子会社の異動（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号に基づく報告）

(1) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金及び事業の内容

名称	NSKテクノロジー株式会社		
住所	東京都品川区大崎一丁目6番3号		
代表者の氏名	代表取締役社長	天日 和仁	
資本金	350百万円		
事業の内容	フラット・パネル・ディスプレイ製造用装置及び同部品の製造及び販売		

(2) 当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

当社の所有するに係る当該特定子会社の議決権の数

異動前	- 個
異動後	4,000個

当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

異動前	- %
異動後	100%

(3) 当該異動の理由及びその年月日

異動の理由

当社は平成27年6月1日にNSKテクノロジー株式会社の全株式4,000株を取得し、同社を子会社化する予定であります。当該子会社の資本金の額が当社の資本金の額の100分の10以上に相当するため、特定子会社に該当致します。

異動の年月日

平成27年6月1日（予定）

2. 子会社の取得（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2に基づく報告）

(1) 取得対象子会社の概要

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	NSKテクノロジー株式会社
本店の所在地	東京都品川区大崎一丁目6番3号
代表者の氏名	代表取締役社長 天日 和仁
資本金の額	350百万円
純資産の額	1,410百万円
総資産の額	8,917百万円
事業の内容	フラット・パネル・ディスプレイ製造用装置及び同部品の製造及び販売

（注） 資本金の額、純資産の額、総資産の額は、平成26年3月期のものであります。

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

(単位：百万円)

	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
売上高	4,482	3,164	11,725
営業利益又は営業損失()	221	41	479
経常利益又は経常損失()	279	23	473
当期純利益又は当期純損失()	113	39	393

提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。
人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。
取引関係	当社と当該会社の間には記載すべき取引関係はありません。

(2) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

NSKテクノロジー株式会社は、市場環境の変化や多種多様な顧客ニーズに素早く対応できる体質強化実現を狙いとして、平成23年にNSK社のフラット・パネル・ディスプレイ(FPD)製造用露光装置事業が分社され、設立された会社です。その後、同社は、景気循環の影響による需要低迷期や厳しい市場競争を乗り越えながら、着実に市場地位の向上を果たしてきました。

今後は、中国を始めとする新興国における需要拡大や高精細テレビへのニーズの高まり等を背景に、露光装置市場は、中長期的に拡大が期待される一方、液晶テレビ、スマートフォン等の低価格化に伴う値下げ圧力も予想され、当該事業の更なる経営効率化と競争力強化は喫緊の課題となっています。

当社は、FPD向けの製造装置メーカーとして、検査、修正、測定装置に加えて、FPD量産ラインへの採用の勢いが増す光配向プロセス向けの露光装置事業においても、確固たる地位を占めております。NSKテクノロジー株式会社が手がけるFPD製造用露光装置事業と弊社の手がける光配向プロセス向けの露光装置事業を統合し、更なる経営効率化と競争力効果を図り、両事業の価値最大化を実現するべく、NSKテクノロジー株式会社の全株式を取得し、子会社とすることを決定いたしました。

更に、将来に向けて、NSKテクノロジー株式会社と統合されたビジネス・プラットフォームに基づき、NSKテクノロジー株式会社の技術と当社の独自開発される技術とを融合させ、新装置の開発を加速させ、お客様に向けて、世界最高のイノベーションを創造し、広く社会に貢献する所存でございます。

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

未定